

2015 年 4 月 2 日

各 位

会 社 名 マックスバリュ東北株式会社
代表者名 代表取締役社長 内田和明
(コード番号 2655 東証第 2 部)
問合せ先 取締役経営企画本部長兼リスク
マネジメント責任者 山内紀幸
(電話 018-847-2792)

(訂正・数値データ訂正)「平成 26 年 2 月期決算短信【日本基準】(非連結)」の一部訂正について

平成 26 年 4 月 8 日に公表しました平成 26 年 2 月期決算短信【日本基準】(非連結)の記載内容に一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正します。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信します。なお、訂正箇所には下線を付しております。

記

1. 訂正の理由

キャッシュ・フロー計算書の組替上の差異等あること判明しましたので、関連する注記と併せて、訂正いたします。

2. 訂正の内容

サマリー情報

1. 平成 26 年 2 月期の業績(平成 25 年 3 月 1 日～平成 26 年 2 月 28 日)

(3) キャッシュ・フローの状況

4 ページ

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(2) 財政状態に関する分析

②キャッシュ・フローの状況

15 ページ

4. 財務諸表

(4) キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)
サマリー情報

1. 平成26年2月期業績（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成26年2月期	<u>2,482</u>	<u>△2,621</u>	260	822
平成25年2月期	2,206	△513	△1,705	700

4 ページ

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(2) 財政状態に関する分析

②キャッシュ・フローの状況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末に比べ1億21百万円増加し、当事業年度末には8億22百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前事業年度より2億76百万円増加し24億82百万円となりました。その主な内訳は、減価償却費13億83百万円、減損損失6億13百万円、未払消費税等の3億34百万円、仕入債務の3億18百万円の増加等と、たな卸資産の増加による支出1億11百万円、未払金の減少による支出77百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による支出は、前事業年度より21億8百万円増加し、26億21百万円となりました。その主な内訳は、有形固定資産の取得による支出25億18百万円、差入保証金の差入による支出2億55百万円、預り保証金の返還による支出1億83百万円等と、差入保証金の回収による収入2億97百万円、有形固定資産の売却による収入70百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は前事業年度より19億66百万円増加し2億60百万円の収入となりました。

その主な内訳は、短期借入金の純増減額が16億20百万円、長期借入金の返済による支出13億58百万円等によります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第40期 2012年2月期	第41期 2013年2月期	第42期 2014年2月期
自己資本比率	13.7%	16.9%	14.5%
時価ベースの自己資本比率	32.2%	40.8%	50.1%
債務償還年数	—	2.3年	<u>2.1年</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	38.8	<u>65.9</u>

自己資本比率：純資産／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により算出しております。

※キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを利用しており、有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としております。

4. 財務諸表

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2012年2月21日 至 2013年2月28日)	当事業年度 (自 2013年3月1日 至 2014年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	534,645	△147,684
減価償却費	1,314,843	1,383,762
減損損失	415,523	613,746
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,532	△10,851
賞与引当金の増減額 (△は減少)	20,340	13,751
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	—	13,536
役員業績報酬引当金の増減額 (△は減少)	3,097	△15,459
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	47,279	△1,133
受取利息及び受取配当金	△3,581	△4,556
支払利息	63,912	40,930
有形固定資産売却損益 (△は益)	△285	△48,593
有形固定資産除却損	14,775	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	960
その他の損益 (△は益)	△177,415	<u>23,155</u>
売上債権の増減額 (△は増加)	24,598	△7,484
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△231,447	△111,926
未収入金の増減額 (△は増加)	△222,628	<u>△40,222</u>
仕入債務の増減額 (△は減少)	435,331	318,924
未払金の増減額 (△は減少)	128,158	△77,938
未払消費税等の増減額 (△は減少)	88,280	334,078
新株予約権の増減額 (△は減少)	3,659	10,551
その他の資産の増減額 (△は増加)	41,051	<u>74,508</u>
その他の負債の増減額 (△は減少)	△167,054	<u>165,195</u>
小計	<u>2,331,553</u>	<u>2,527,249</u>
利息及び配当金の受取額	1,229	1,966
利息の支払額	△56,818	△37,681
その他の収入	171,112	<u>83,176</u>
その他の支出	△25,503	<u>△55,523</u>
法人税等の支払額	△215,043	△36,408
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>2,206,528</u>	<u>2,482,777</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,465,695	△2,518,397

有形固定資産の売却による収入	1, 200, 659	70, 357
差入保証金の差入による支出	△143, 585	<u>△255, 952</u>
差入保証金の回収による収入	261, 148	<u>297, 704</u>
預り保証金の受入による収入	28, 359	23, 180
預り保証金の返還による支出	△302, 337	<u>△183, 752</u>
その他	△92, 156	<u>△55, 055</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△513, 608	<u>△2, 621, 916</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	250, 000	1, 620, 000
長期借入金の返済による支出	△1, 954, 900	△1, 358, 550
その他	△1, 040	△1, 062
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1, 705, 940	260, 388
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△13, 020	121, 249
現金及び現金同等物の期首残高	713, 851	700, 831
現金及び現金同等物の期末残高	※ 1 700, 831	※ 1 822, 081

(訂正後)

サマリー情報

1. 平成26年2月期業績（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成26年2月期	<u>2, 327</u>	<u>△2, 466</u>	260	822
平成25年2月期	2, 206	△513	△1, 705	700

4 ページ

2. 経営成績・財政状態に関する分析

②キャッシュ・フローの状況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末に比べ1億21百万円増加し、当事業年度末には8億22百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前事業年度より1億21百万円増加し23億27百万円となりました。その主な内訳は、減価償却費13億83百万円、減損損失6億13百万円、未払消費税等の3億34百万円、仕入債務の3億18百万円の増加等と、たな卸資産の増加による支出1億11百万円、未払金の減少による支出77百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による支出は、前事業年度より19億53百万円増加し、24億66百万円となりました。その主な内訳は、有形固定資産の取得による支出25億18百万円、差入保証金の差入による支出1億96百万円、預り保証金の返還による支出60百万円等と、差入保証金の回収による収入2億26百万円、有形固定資産の売却による収入70百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は前事業年度より 19 億 66 百万円増加し 2 億 60 百万円の収入となりました。

その主な内訳は、短期借入金の純増減額が 16 億 20 百万円、長期借入金の返済による支出 13 億 58 百万円等によります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第 40 期 2012 年 2 月期	第 41 期 2013 年 2 月期	第 42 期 2014 年 2 月期
自己資本比率	13.7%	16.9%	14.5%
時価ベースの自己資本比率	32.2%	40.8%	50.1%
債務償還年数	—	2.3 年	2.3 年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	38.8	61.8

自己資本比率：純資産／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により算出しております。

※キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを利用しており、有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としております。

15 ページ

4. 財務諸表

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2012 年 2 月 21 日 至 2013 年 2 月 28 日)	当事業年度 (自 2013 年 3 月 1 日 至 2014 年 2 月 28 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	534,645	△147,684
減価償却費	1,314,843	1,383,762
減損損失	415,523	613,746
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,532	△10,851
賞与引当金の増減額 (△は減少)	20,340	13,751
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	—	13,536
役員業績報酬引当金の増減額 (△は減少)	3,097	△15,459
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	47,279	△1,133
受取利息及び受取配当金	△3,581	△4,556
支払利息	63,912	40,930
有形固定資産売却損益 (△は益)	△285	△48,593
有形固定資産除却損	14,775	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	960
その他の損益 (△は益)	△177,415	9,394
売上債権の増減額 (△は増加)	24,598	△7,484
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△231,447	△111,926

未収入金の増減額（△は増加）	△222,628	<u>△86,403</u>
仕入債務の増減額（△は減少）	435,331	318,924
未払金の増減額（△は減少）	128,158	△77,938
未払消費税等の増減額（△は減少）	88,280	334,078
新株予約権の増減額（△は減少）	3,659	10,551
その他の資産の増減額（△は増加）	41,051	<u>42,755</u>
その他の負債の増減額（△は減少）	△167,054	<u>57,636</u>
小計	2,331,553	<u>2,327,994</u>
利息及び配当金の受取額	1,229	1,966
利息の支払額	△56,818	△37,681
その他の収入	171,112	<u>129,357</u>
その他の支出	△25,503	<u>△57,614</u>
法人税等の支払額	△215,043	△36,408
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,206,528	<u>2,327,612</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,465,695	△2,518,397
有形固定資産の売却による収入	1,200,659	70,357
差入保証金の差入による支出	△143,585	<u>△196,360</u>
差入保証金の回収による収入	261,148	<u>226,985</u>
預り保証金の受入による収入	28,359	23,180
預り保証金の返還による支出	△302,337	<u>△60,340</u>
その他	△92,156	<u>△12,175</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△513,608	<u>△2,466,751</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	250,000	1,620,000
長期借入金の返済による支出	△1,954,900	△1,358,550
その他	△1,040	△1,062
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,705,940	260,388
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△13,020	121,249
現金及び現金同等物の期首残高	713,851	700,831
現金及び現金同等物の期末残高	※1 700,831	※1 822,081

以上